



生徒が通う3年間、快適に過ごせる学校に —魅力ある学校づくりを、空気環境の創出から支える—

鳥取城北高等学校・校舎

東側グラウンドから校舎を見る。

鳥取県鳥取市にある鳥取城北高等学校。昭和38年に創立された当校は、社会発展の基礎は教育にあるとの志を掲げ、生徒が文武にうちこめる環境づくりを行ってきた。無料の放課後校内塾の設置による学力アップ支援や、部活動は全国的にも活躍が注目されており、野球部や相撲部をはじめとした運動部、手話パフォーマンス甲子園に出場した「ボランティア部」や書道部といった文化部も全国のトップを狙う熱心な活動が行われている。生徒たちはのびのびと明るく、元気な挨拶が印象的である。

この学校の校舎建替えには、ダイナエアーのモイストプロセッサーが導入された。これは全国の学校施設として初めての試みとなる。学校という場所の環境づくりへの熱い思いについて、理事長の石浦外喜義先生にお話をうかがった。(令和2年9月24日)



理事長の石浦外喜義先生

生徒の健康を守るために 窓を開けずに換気できる空調機との出会い

「本校は平成25年に設立50周年を迎えました。この機会に、新たな学校施設整備を計画し、先生方の意見を取り入れつつ、生徒が3年間通ってよかったなと思える学校づくりをしたいと考えました。鳥取県は自然が豊かなのですが、旧校舎では花粉やPM2.5、グラウンドでの活発な活動ゆえのホコリといった問題があり、窓を開けることができませんでした。インフルエンザのシーズンは換気もできず教室でもマスクが必要。先生が生徒の微細な表情を読み取れませんでした。よりよい教育環境をつくるためには安心できる空気環境が不可欠だと思ったのです。そういったことを考えていた時に出会ったのがモイストプロセッサーでした。」

石浦理事長はモイストプロセッサの噂を聞き、自ら導入されている施設を視察し、その効果を確認して導入を決めた。「コストはかかるが、生徒には安心できる空気環境で過ごしてもらいたい。教育者として、学校の環境を整えることの大切さをさまざまな方と話していきました。最終的に関係者各位の賛同も得られてモイストプロセッサを導入し、夏も冬も窓を閉めていても、換気を行いながら空気の湿度がコントロールできるという、安心かつ快適な空気環境を学校に整備することができました。そういった環境の中で生徒、教職員の笑顔がより強く感じられるようになりました」。



授業中の様子。(2018年撮影)



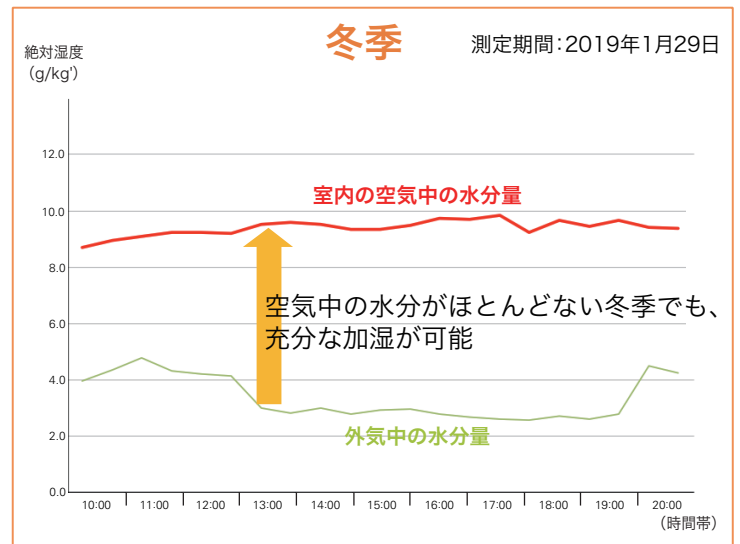
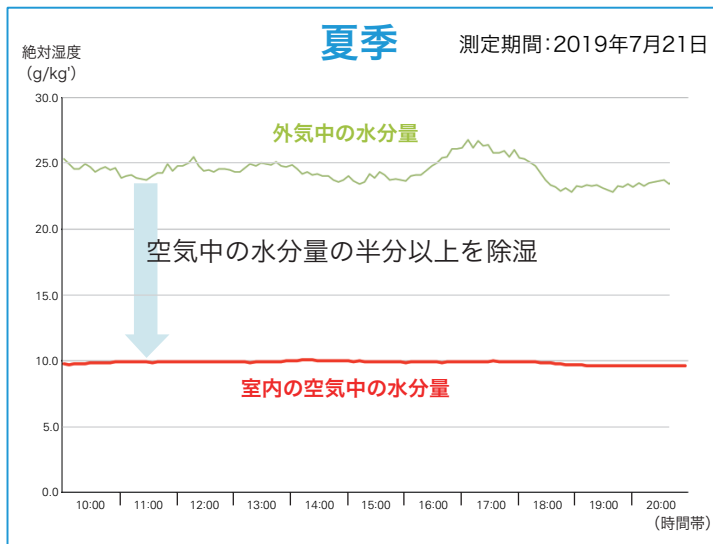
廊下も、教室と同じ空気環境となっている。(2020年撮影)

環境づくりが、3年間の充実した学校生活につながる

モイストプロセッサの導入後、生徒だけでなく保護者からも反響が大きく、学校運営にもよい影響が生じた。石浦理事長は「空気環境を変えるのは目には見えない改革ですが、実際行ってみると先生たちの働く環境も改善され、学校に残って勉強する生徒も目に見えて多くなりました。保護者の方からは『子どもがアレルギーを持っていて学校でも家でも生活しづらい状況だったが、この高校に通うようになってから学校が快適で通うのが楽しいと言っている』との声もいただきました。学校の環境についてはさまざまな意見があり、快適すぎると生徒自身が弱くなるのではないかと話もありました。でも、整った環境の中でさまざまな準備を行い、本番でどれだけ最高のパフォーマンスを出せるかが大切だと思うのです。私はずっとその考え方を持ってきました。現在はコロナ禍となり、またマスクをせざるを得ない状況ですが、生徒には自分のやりたいことに向かって羽ばたいてほしい。そのための環境づくりを学校として最大限サポートしていきたいです」と語った。

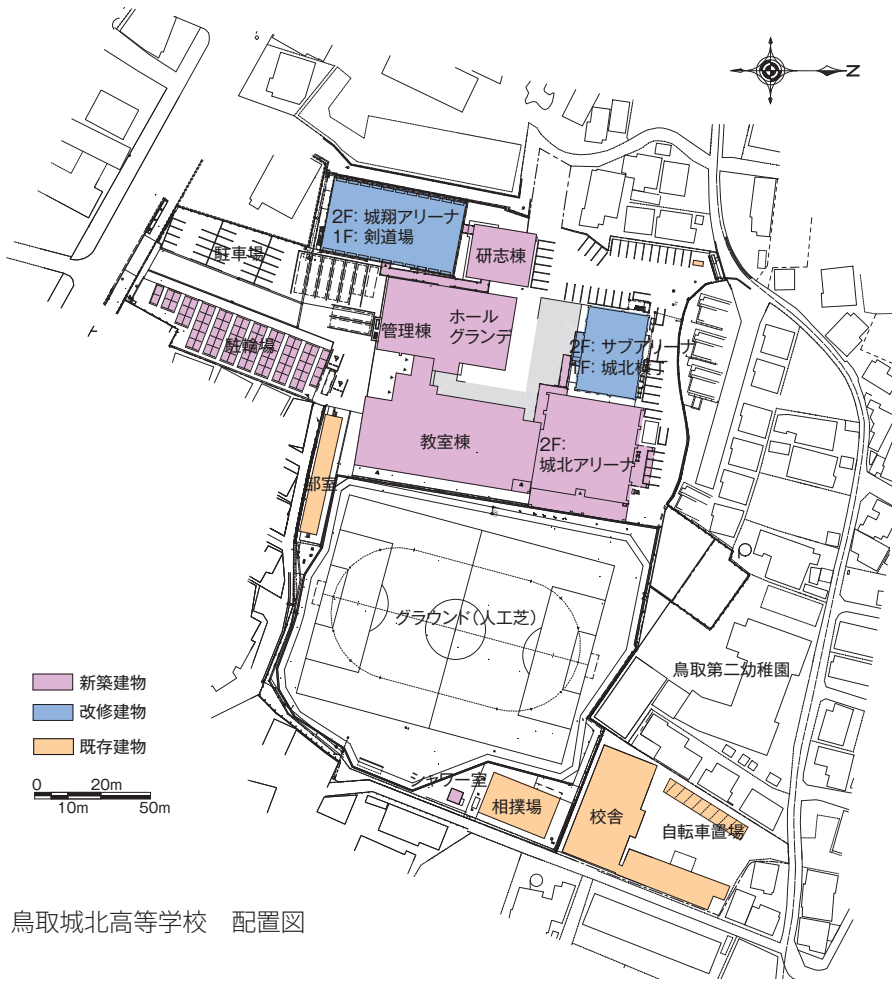
《リキッドデシカントの効果》

外気の湿度の変動やドアの開閉等があり、室内の湿度を一定に保つことはとても困難ですが、リキッドデシカントの効果によって、安定した湿度を維持することができます





校舎屋上に設置されたモイストプロセッサ2台。グラウンド側の機械はエアコンの室外機。



鳥取城北高等学校 配置図

《モイストプロセッサ設置機器情報》

教室棟 (設置場所: 教室棟屋上)
 型番: MP9000HPGT 2台
 (風量 9000CMH タイプ)

相撲場 (設置場所: 建物横外部)
 型番: MP1500HPGT 1台
 (風量 1500CMH タイプ)

ホールグランデ (設置場所: ホールグランデ裏)
 型番: MP9000HPGT 1台
 (風量 9000CMH タイプ)

モイストプロセッサ導入時期

2017年12月 教室棟
 2018年7月 相撲場
 2020年12月 ホールグランデ

「鳥取城北高等学校」工事概要

設計/あおい総合設計
 施工/松本・平田・八幡JV
 工事期間/2017年4月~2021年1月
 用途/学校
 延べ床面積: 9,697m² (校舎)

— 皆さんにお話をお聞きしました —



池原修司先生 (2年2組担任)

以前の校舎では夏場は授業するにも汗だくでしたが、今は涼しく快適に授業ができるためありがたいです。教室が暑かったり寒かったりすると、生徒の集中力が切れてしまいますが、モイストプロセッサが入ってからは授業に集中できる生徒が増えたように思います。長い時間を過ごす学校で快適な生活を送れることは、生徒にとって、もちろん私たち教員にとっても素晴らしいことだと感じています。

(2年2組生徒インタビュー)



北浦廣生くん

校舎が快適で過ごしやすく、勉強も集中できます。夏の暑い時も教室に入るとムシムシしていないし、冬は温かいです。僕は花粉症で、春先はくしゃみが止まらないのですが、学校に入ると止まるので嬉しいです。



佐藤萌々夏さん

学校は空気がジメジメしてなくて快適に感じます。夏も冬もちょうどいい。教室の窓を開けなくても、空気がこもらないんです。ずっと教室に居ても、冷えも暑さも気にせず勉強できます。廊下と教室も差がなくて、廊下でも勉強できるのが気に入っています。



中田夢彩さん

私はバス通学なのですが、帰りのバスに乗るまでに時間がある時は図書館で勉強したり本を読んだりしています。空気も快適で居心地がよく、先生のお話も楽しいので、長い待ち時間を本を楽しみながら過ごすことができます。

(令和2年9月25日)



<http://www.dyna-air.jp>

ダイナエア株式会社 東京都千代田区神田錦町 3-4-2 tel.03-3294-4566